



稲刈りをしました (R6)

2024年10月1日

半年前の
6月11日
にお田植え
をし、今日、
一般社団法



人信州あなん（通称「信州アトム」）の皆さんにご指導いただきながら稲刈りをしました。



今日から10月。
日中はちょっと暑め
ですが、晴天で絶好
の稲刈り日和です。

5限が始まってす
ぐに行けばよかったのですが、ちょっと遅れて行って
みると、もうすでに稲刈りは終わっていて、束ねて縛
りハザかけの作業に入っていました。

今年の夏は全国的に米
不足となり、スーパーの
お米売り場からお米が消
え、“令和の米騒動”な
んて言っていましたね。



さすがに9月に入り、各地でお米の収穫が始まってき
ており、騒ぎも収まってきました。ただ、お米の価格は
昨年比で2～3割高とも言われています。



生徒は1年を通して米作りをしたのではないため、
水管理や除草・草刈りなどは信州アトムさんにお任せ
ですが、いつもの年と違って、お米の大切さやありが
たみを感じたのではないのでしょうか。

映画「志乃ちゃんは自分の名前が言えない」(人権学習)

2024年10月2日

今日(10月2日)の午前中は、不器用な高校生二
人の友情と成長を描いた映画「志乃ちゃんは自分の名
前が言えない」を鑑賞し、人権について考えました。

この映画は、漫画家・押見修造が実体験をもとに描
いた同名のコミックを実写映画化したもので、繊細で
揺れ動く10代思春期の高校生活を映し出しています。

人は誰もが何らかの自分の嫌いなところやコンプ
レックスを持っています。そこから逃げてばかりはい
られない。自分の壁を超えなければならない。

悩みながらも克服していく彼女たちの姿を観て、共
鳴・共感し、自分の殻を破り乗り越えていく勇気にな
れば嬉しいです。

全学年合同A組 vs B組(秋季クラスマッチ①)

2024年10月2日

午前は映画「志乃ちゃんは自分の名前が言えない」
を観て、人権について考えました。午後は一転、夏と
変わらぬ暑さの中、校庭にて秋季クラスマッチ①が行
われました。

阿南高校では秋のクラスマッチは2回あります。
(今日はその1回目です。) 去年はよくある球技スポ
ーツでしたが、今年は「大縄跳び」「借り物競走」「ム
カデ競争」「リレー」を全校合同でA組とB組に分
かれて対戦し
ました。

クラスごと
で大縄跳びで
す。5分の練
習後本番、5
分間で跳んだ
回数合計で
競います。



ムカデ競争

です。6人が足をそろ
えて走るのなかなか
難しいものですね。

最後は各クラス男子
8名、女子4名の選手
による全校AB対戦の
リレーです。

総勢72人による大リレー
レース。(全校の半分以上で
す。) 学年・男女関係なく声
援が飛び交い、走る選手も真



剣そのもの。全
力疾走で次の走
者にバトンを渡
す姿はとても感
動しました。チ
ームのために協
力しあって、最後まで諦め
ず走り抜ける熱い気持ち、いつ
までも忘れずに、これからの高
校生活等でも全力で挑んでく
ださい。

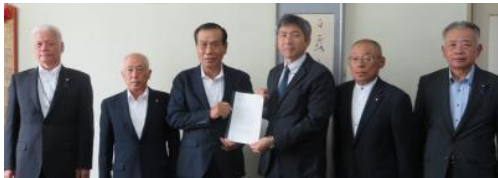




下伊那郡南部地区議会より提言書を受け取りまし

2024年10月11日

昨日10月10日(木)、下伊那南部地区議会を代表して、南部5町村(売木村、下條村、阿南町、泰阜村、天龍村)の議長さん方が来校され、串原会長(下條村議会議長)様より「阿南高等学校の存続について」の提言書を拝受いたしました。



県が示してきました高校改革再編・整備計画の「中山

間地存立校の基準」は現在留保され再検討されることになりました。地域からもこのように阿南高校の存続を強く願っていただき、我々学校としても、更に地域の皆様方と連携を深め、阿南高校の特色や魅力を高めて行くよう、全力で取り組んでいきたいと思ひます。

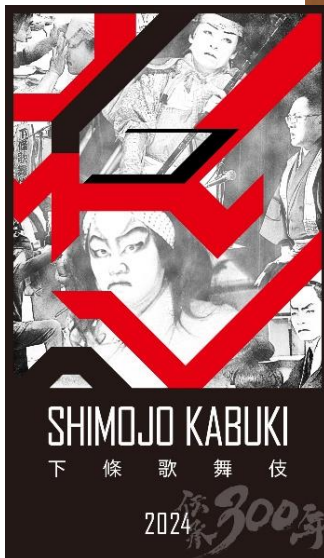
引き続きご支援・ご協力をお願いいたします。昨日はありがとうございました。

下條村伝統芸能「下條歌舞伎」に出演します

2024年10月16日

来月11月24日(日)下條村のコスモホールにて、下條村の伝統芸能として約300年伝承されてきた「下條歌舞伎」の公演が開かれます。本校1年生の齋藤翔(かける)さんと大塩龍琢(りゅうたく)さんが出演するというので、校長室に報告兼案内に訪れてくれました。

二人はもちろん下條村出身で、翔さんは小学1年生から下條歌舞伎を始めて今年で10年になります。ちなみに翔さんのお



父さん・妹さんも下條歌舞伎に出演されるようです。龍琢さんは翔さんに勧められて中3より始めたそうです。二人は下條村こども歌舞伎教室に所属し、現在、来月の公演に向けての仕上げ段階だそうで、熱心に練習に励んでいるとの事でした。

この下條歌舞伎公演、11月24日(日)午後

13時より開演です。

13:00 和太鼓パフォーマンス(和太鼓アーティストのアー・ト・リーさん)

13:40 下條歌舞伎保存会による「松王屋敷」

14:50 歌舞伎化粧講座

15:40 下條村こども歌舞伎教室による「寺子屋」

17:00 公演終了

入場無料で事前予約は不要

実況解説用のイヤホンは有料(¥1,000)で貸し出すそうです。また、道の駅「信濃路下條」などではオリジナルグッズ販売もされているようです。

([下條歌舞伎 公式サイト](#)より)

詳細は下條村観光協会のHPをご覧ください。

このような公演は、地域の伝統芸能を未来へと繋げる大切な役割を果たしています。若い皆さんの情熱ある演技は、多くの人々を感動させ、地域の誇りを再確認することと思ひます。自信を持って舞台に立ち、そして心から楽しんでください。

頑張って！ 応援しています！

～*～*～*～*～*～*～*～*～*～*～*～*～*～*～*～*

当日来場ができない方用にYouTubeでのLive配信も行っているそうです。

■通常配信

<https://www.youtube.com/live/g4fMumepktk>

■解説付き配信

<https://www.youtube.com/live/nPHpW8EOqK4>

(おくだ健太郎氏の解説付き)

楽しみな北九州研修旅行(2年修学旅行)結団式

2024年10月17日

10月20日からの研修旅行に向けての結団式を行いました。

いよいよですね。

九州へは10月21日(月)に中部国際空港(セントレア)より飛行機で長崎空港へ入る予定ですが、早朝の搭乗となるため、前日の20日(月)午後はこちらをバスにて出発し、空港近くのホテルに泊まります。



旅程(概略)は下記の予定です。(詳細については学校からのしおり等をご覧ください。)

10/20(月) 15:00 川路駅出発==<三遠南信・中央道>==ホテル(泊)

10/21(火) ホテル・セントレア➡➡長崎空港==平和祈念公園=昼食=原爆資料館(平和学習)==ハウス

ステンボス・ホテル(泊)



10/22(水) ホテル==長崎判別行動(出島・大浦天主堂・中華街・グラバー園など)==ホテル(泊)
10/23(水) ホテル==太宰府天満宮==博多駅(買い物他)+++<新幹線>+++名古屋駅==<中央道>==川路駅
到着 19:25

今日の結団式では学年主任より、出発前の最終確認や諸注意、明日の朝の荷物の搬送などについて説明がありました。

3泊4日の北九州への研修旅行(修学旅行)、学びと楽しみが詰まった特別な時間となる事でしょう。これまでの準備を活かし、仲間と一緒に協力し合っ、心に残る旅行にしてください。訪れる北九州の文化や歴史、食べ物や空気感などをしっかり胸に刻んでください。そして、一回り成長し、みなさんが笑顔で無事に帰ってくることを心から願っています。

それでは楽しい旅を！ いってらっしゃい！

今年も阿南町大商工業祭に出演しました

2024年10月19日



昨年に引き続き、今年も「阿南町大商工業祭」のイベントに本校の3クラブが参加し、町民のみなさんやお祭りに訪れた方々に日頃の活動成果を披露しました。(昨年様子はこちらで)

郷土芸能同好会の「新野の雪まつり」と「新野の盆踊り」です。

続いてダンス部がリズムカルなダンスを披露、最後は吹奏楽部の演奏です。ダンス部とのコラボもありました。



今日は、阿南高生の活動成果や活動内容を地域の方々にアピールするとともに良き機会となり、ありがとうございました。交流を通して会場に訪れたみなさんに、若者のエネルギーと活気が伝われば幸いです。

最後に恒例の餅投げが行われました。たくさん拾い、

お家へのお土産ができました。



1学年「進路研修」名城大と朝日プリンテック見学

2024年10月23日

2年生が研修旅行(修学旅行)に行っている日を使って、1年生は進路研修に出かけました。雨の降る今朝、集合場所の川路駅にてお見送りをしました。



今年も愛知県の大学と企業に行きます。午前の大学見学は名城大学へ、午後は朝日プリンテック(株)の企業見学です。お昼は大学の学食(名城食堂)にて大学生気分を味わいます。

名城大のキャンパスツアーでは、大学の講義室や図書館などの他に、2014年ノーベル物理学賞を受賞した赤崎教授と天野教授、2019年にノーベル化学賞を受賞した吉野教授の功績(研究活動)を展示されている「ノーベル記念展示室」を見学するかと思います。また、在学の大学生からキャンパスライフなどについて話を聴く予定です。

午後に見学する企業「朝日プリンテック(株)」は朝日新聞のグループ企業で、全国に7工場あり、朝日新聞を日々印刷を行っている総合印刷会社です。印刷のプロセスや技術といった、普段見ることがない印刷物の裏側を間近で体験してきてください。機械まかせの中でも、人の技術や経験が、どのようところで生かされ、働いているかを学ぶなど、将来の職業選択や進路決定に役立てて欲しいと思います。

帰りは16:40 JR川路駅に到着する予定です。(飯田方面17:53・温田方面17:43)

行ってらっしゃい！

1、2年生が研修で不在の中、3年生は・・・

2024年10月23日

2年生は研修旅行(修学旅行)で九州に、1年生は進路研修で愛知県にそれぞれ行っている中、残った3年生は学年行事で奉仕活動として校内の清掃などを行いました。体育館のパイプ椅子の清掃を行いました。体育館ステージ下の引き出しに式用のパイプ椅子を収納しています。卒業式や入学式などの準備の時、



収納している引き出し内のほこりやゴミが気になるのですが、他の準備などもあり「また今度」とスルーしまいがちで、長年のほこりやゴミが溜まっています。



今回3年生に掃除をしてもらい、これで気持ちよく式等が迎えられる

ありがとうございます。椅子も丁寧に拭いてもらいました。

こちらの作業は、本校創立3年後の昭和28年に発足した「阿南高校漕艇(ボート)部」の活躍し、現在体育館入り口脇に展示しているボート「りゅうな(流那)」のペンキ塗りです。

漕艇(ボート)の練習の場でもあった平岡ダムのダム湖が土砂の堆積によって使用が難しくなり、漕艇部は昭和60年に静かに幕を閉じました。この30年の間に、県代表としてインターハイに20回近く、国体にも10回出場するなど、“漕艇阿南ありき”として県内外に名を成しました。



本校のOBで漕艇(ボート)部員でもあった、現在本校3学年主任の宮島先生(福祉科)の発案と指導のもと、今日、3年生徒がペンキ塗りを行いました。

今日はあいにくの雨模様でペンキも乾きにくい日でしたが、無事塗り終え綺麗な姿に蘇りました。地域や同窓生のみなさん、またよかったら美しく蘇った「りゅうな(流那)」をご覧にご来校ください。

== 追記 ==

翌朝(10.24)の信濃毎日新聞朝刊の地域「中南信」紙面に、旧漕艇部OBと生徒でボート「流那(りゅうな)」の塗り直しを行っている様子が記載されました。
【信濃毎日新聞デジタル】

[「廃部から40年、落ち葉が積もっていたボートがよみがえった 阿南高校の旧漕艇部OBと生徒が塗り直し」](#)



+ 職員ブログ「TEAM anan」より

阿南学園学園祭

2024年10月26日

実習でいつもお世話になっている地元の阿南学園様の学園祭のボランティアスタッフとして2,3年生



5名がいってきました。

訪問させていただいた生徒が吹奏楽部やダンス同好会に所属

していたので学園祭の催しにも参加させていただき、楽しい時間を過ごさせていただきました！



「正月松飾り実習」授業風景

2024年10月31日

3年の家庭科「生活教養」では、正月松飾り実習を開始しました。

講師は、地元でNPO法人を立ち上げ活動されている佐々木豊さんです。10



月下旬から12月にかけて飯田下伊那地域で昔から作られてきた正月松飾りを各自作り、年末年始には家庭で飾る予定です。本日で2回目の作業ですが「藁すぐり」という藁

細工の基本を教えていただき実習してきました。

